

KITAKEI-Report

No.121
September 2019発行：北恵株式会社 〒541-0054 大阪府中央区南本町3-6-14 TEL.06-6251-6701
http://www.kitakei.jp/建設業、他業界より
駆け込み需要を実感

消費税率引き上げに対する駆け込み需要の状況～業界別～

	(現在はないが) 今後出てくる	2019年7月頃 から駆け込み 需要が出てくる	2019年9月頃 から駆け込み 需要が出てくる	税率引き上げ直 前(1週間前程 度)に駆け込み 需要が出てくる	(現在も今後も) 駆け込み需要 はない	分らない
全体	23.1	8.1	10.1	4.8	48.2	21.3
農・林・水産	24.1	9.3	7.4	7.4	57.4	14.8
金融	15.2	8.0	5.4	1.8	48.2	29.5
建設	13.4	8.2	3.2	1.9	45.9	21.2
不動産	14.3	6.5	5.5	2.3	55.8	21.8
製造	22.4	7.4	10.9	4.2	48.6	24.0
卸売	30.8	9.5	13.9	7.4	43.1	21.1
小売	45.7	10.9	21.6	13.3	36.0	13.5
運輸・倉庫	30.0	8.1	15.5	6.5	45.5	21.2
サービス	14.5	6.6	5.8	2.2	60.2	19.0
その他	13.9	2.8	2.8	8.3	61.1	19.4

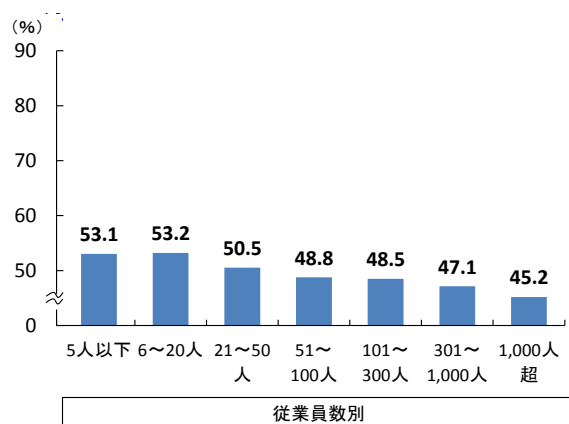
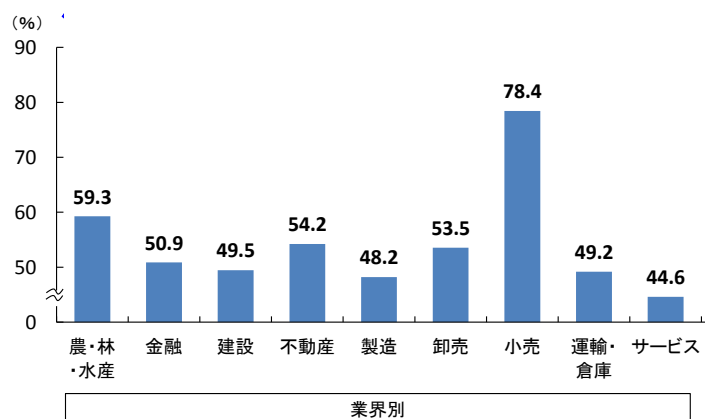
帝国データバンクが全国の企業を対象に今年6月に実施した消費税率引き上げに対する意識調査によると、建設業は45.9%が「駆け込み需要はない」と回答した。一方、既に駆け込み需要があるとの回答は、建設業は19.6%に止まったが、他業界に比べると突出して高かった。

駆け込み需要があった時期は、昨年10月、今年1月、4月のいずれも他業界より高い。また、駆け込み需要が「今後出てくる」との回答は、逆に他業界より低かった。住宅は今年3月末までに工事請負契約を締結するか、9月末までに引き渡せば消費税は8%が適用されること等の影響と見られる。

	既に駆け込み 需要がある	2018年10月頃 から駆け込み 需要があった	2019年1月頃 から駆け込み 需要があった	2019年4月頃 から駆け込み 需要があった	(N)
全体	7.4	1.8	3.0	2.6	(9,977)
農・林・水産	3.7	0.0	0.0	3.7	(54)
金融	7.1	2.7	2.7	1.8	(112)
建設	19.6	4.7	9.5	5.3	(1,498)
不動産	8.1	1.6	3.9	2.6	(308)
製造	5.0	1.5	1.6	2.0	(2,826)
卸売	5.1	1.1	1.7	2.2	(2,712)
小売	4.7	0.7	1.9	2.1	(422)
運輸・倉庫	3.2	1.4	0.7	1.2	(433)
サービス	6.3	1.6	2.2	2.5	(1,576)
その他	5.6	0.0	5.6	0.0	(36)

注1…網掛けは、全体以上を表す
注2…母数は有効回答企業99,177社
注3…『既に駆け込み需要がある』と『現在はないが』今後出てくるは、四捨五入の関係で内数の合計と一致しない

消費税率引き上げにより「マイナスの影響がある」割合



消費税率 10%引き上げによる、自社の企業活動への影響の見込みに関する質問では、「マイナスの影響がある」が全体では 50.8%を占めた。「プラスの影響がある」は 1.2%で、「影響はない」は 30.3%。

「マイナスの影響がある」との回答を業界別にみると、小売業が 78.4%と極めて高い。

一方、建設業は 49.5%に止まり、比較的低い割合となった。

住宅には次世代住宅ポイントやすまい給付金、税制優遇等の対応策が取られることも、「マイナスの影響」を懸念する事業者が比較的少ないことの背景の一つにあると考えられる。

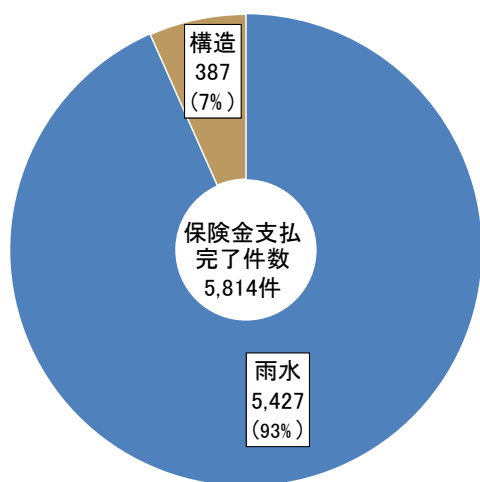
会社の規模別（従業員数）にみると、「予定どおり実施すべき」と考えている企業は、規模が大きいほど割合が高く、規模が小さくなると否定的な割合が高くなる傾向が見られた。

瑕疵担保制度のスタートから 10 年

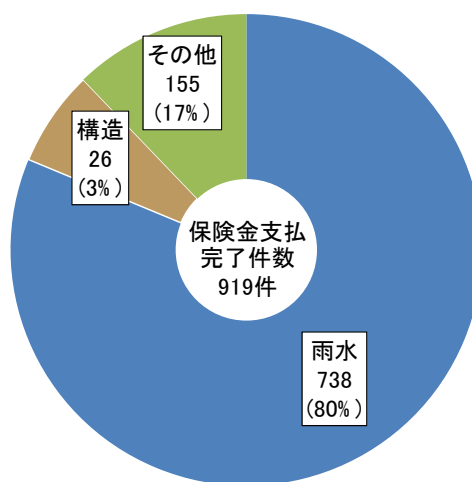
住宅瑕疵担保履行法が完全施行されて、今年 10 月で 10 年になる。これまで、保険事故として報告された約 1 万 2000 件のうち、約 6 割が保険事故として確定。保険金支払が完了した事故を部位別に見ると、「雨水の浸入を防止する部分」が、1 号保険・新築 2 号保険で 9 割、新築 2 号保険以外の 2 号保険で 8 割と、大部分を占めている＝円グラフ。そのため、国交省の検討会では防水に関する事故への対策についても検討している。

保険事故の発生部位

<1号保険及び新築2号保険>



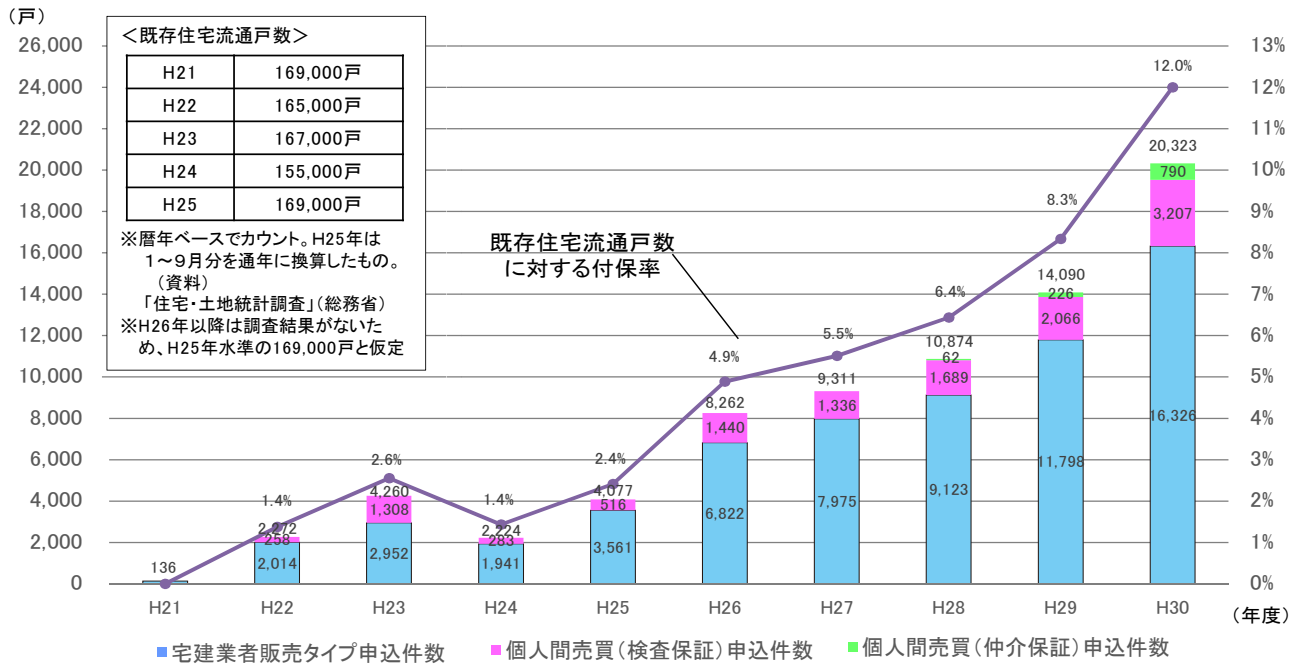
<2号保険(新築2号保険除く)>



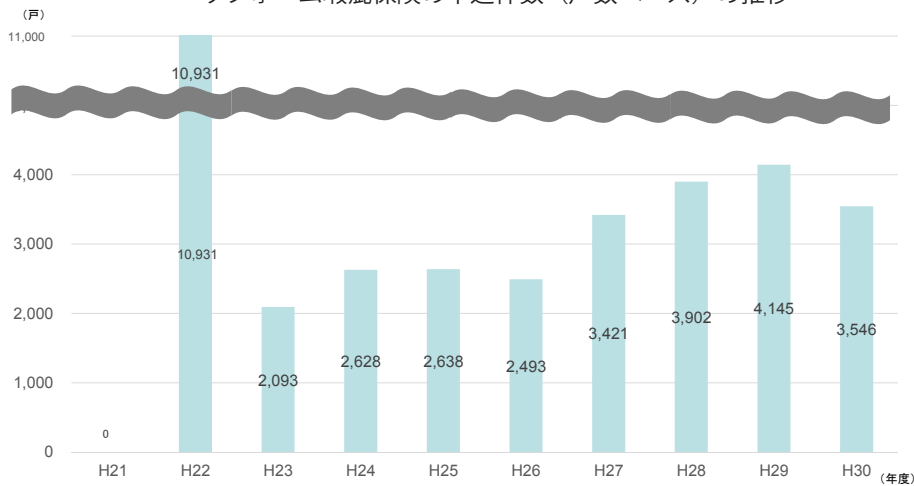
例えば、防水に関する工事の施工能力を向上させるために、国交省と各保険法人が連携して、「設計施工基準」をあらためて周知することや、追加防水検査が実施された住宅は防水に関する事故率が低いため、「同検査の有用性についての理解を深める取組を行うべき」との意見も出されている。

※平成31年3月までの累積

既存住宅売買瑕疵保険の申込件数（戸数ベース）の推移

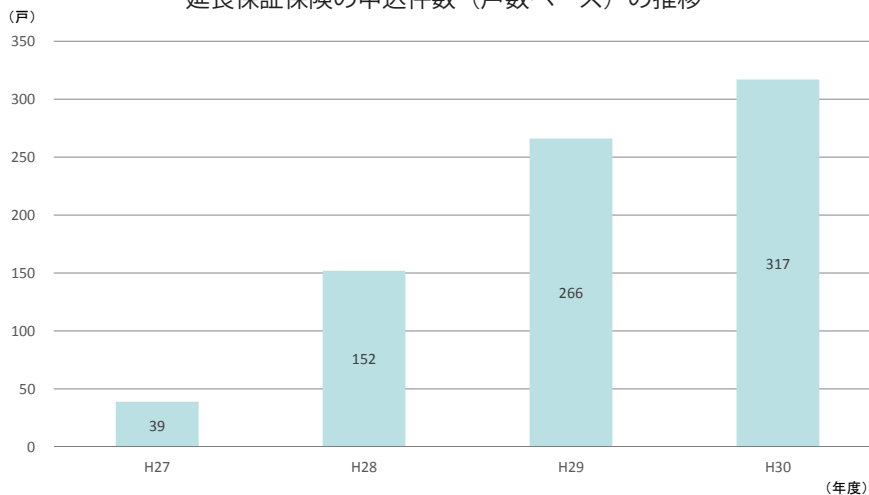


リフォーム瑕疵保険の申込件数（戸数ベース）の推移



※「既存住宅流通活性化事業」として、良質な既存住宅の流通に資する事業を実施するリフォーム事業者等に補助金を交付した影響で、H22の申込件数が多い。

延長保証保険の申込件数（戸数ベース）の推移



既存住宅に関しては、この10年の間に、リフォーム瑕疵保険や既存住宅売買瑕疵保険の加入も増加している（グラフ↑←）。課題の一つがインスペクションの在り方。検討会では「劣化等の生じている範囲を特定し不具合の原因を総合的に判断する『二次的インスペクション』のガイドラインを策定すべき」との声もある。

10年の期間は、法律で定められた「資力確保措置期間」に当たり、今後、保険期間満了の住宅が続々と増えるため、延長保証保険等への加入などの対応も求められることになる（←グラフ参照）。保険付き住宅で事故等が発生した場合、紛争処理制度を利用するケースも出てくるが、「保険期間満了後は紛争処理を利用できない」と思っているビルダーやユーザーは少なくない。実際には、保険期間満了後、延長保証保険に加入しなくても、紛争処理制度は利用可能だ。

キタケイの提供する2つのプライベートブランド
環境・ぬくもり・素材をテーマとした各種住宅資材 “ スプロートユニバーサル ”
天然木にこだわったフローリングや壁材 “ リラクシングウッド ”
企画・製造から販売までトータルにプロデュース、心からご満足いただける住まいづくりを
バックアップします。



www.sprout-univ.com

環境 SPROUT UNIVERSAL BLUE こちよい住環境	ぬくもり SPROUT UNIVERSAL ORANGE 住まう人のために	素材 SPROUT UNIVERSAL GREEN 永く使ってほしいから



www.relaxssingwood.com

リラクシングウッド 無垢フローリング シリーズ

